

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小川町	下水道事業	公共下水	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p><b>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ⑦その他 <input style="width: 100%;" type="text"/></li> <li>・ 0 <input style="width: 100%;" type="text"/></li> <li>・ 0 <input style="width: 100%;" type="text"/></li> </ul>	<p><b>(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;"> <p>3町が所属する流域下水道で汚水処理を行っているため、現行の運営体制を維持する。公営企業会計へ移行作業中である。</p> </div>
<p><b>(今後の経営改革の方向性等)</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;"> <p>将来的な財政規模、人口推移を見据えた上で、効率的な汚水処理ができるような整備計画の再検討が必要。また、人口減少に併せて計画的な料金改定の実施が必要である。</p> </div>	